

2025年夏のおすすめ図書に選定!

縄文の子

作・関口 みどり
絵・谷 苑子



「縄文の子」は全国学校図書館協議会
2025年「夏休みの本 (緑陰図書)」に
選ばれました。子どもたちが本の魅力に
触れる絶好の機会の夏。ぜひご注文ください。

小学校高学年
第58回
「夏休みの本」
(緑陰図書)
選出作品!

縄文土器がつなぐ、ある兄弟の物語

ふとした事件をきっかけに生まれた島から離れた兄。
流れ着いた場所で父から受け継いだ土器づくりの才能を育み新しい場所との関係を作っていく。幼い弟もまた兄を探しに冒険へと旅立つ。
作者が10年の歳月をかけて、縄文時代の生活を事細かに再現していく――

文字を持たない彼らは、
土器づくりに思いを込めて何か
を共有していたのかもしれない



著者：関口 みどり

東京都生まれ、神奈川県在住。東京女子大学文理学部史学科卒業。
2007年から青木笠子先生のエッセイ教室を経て、2009年から日野多香子先生に師事し、児童文学の創作を学ぶ。
銀の鈴社『ものがたりの小径』に、やまのべちぐさの筆名で短編『キノコ会議』『ガビチョウくん』『王さまの庭』『巨岩』『ココマの海』を発表。長編は本作が初となる。

絵：谷 苑子

1984年東京都生まれ。自由の森学園卒業。テーマパークのアートメンテナンス、美術専門学校教員などを経て現在フリーランス。イラストレーション制作、作品の展示発表のほか、HlfiveGalleryにて展示企画やワークショップを運営。一般社団法人ArtistOrientedTokyo理事。著書『和暦二十四節気ぬりえ』(トランスワールドジャパン)『大人の教養ぬり絵&なぞり描き 枕草子』(MdN コーポレーション)

ご注文は FAX 03-3294-2177(JRC) まで

貴店名 帳合	注文数	発行 (株)ハレル舎
		縄文の子 関口みどり 著 四六判 並製 240 ページ 定価 1,650 円 本体 1,500 円+税 10% 発売日 2024 年 11 月 20 日 ISBN 978-4-911386-01-9 C8093
	冊	

取次会社は JRC です。JRC からすべての取次へ出荷いたします。返品は長期に承ります。
発行 株式会社ハレル舎 〒186-0002 東京都国立市東 1-9-14-B 号 TEL 042-505-8408